

ニュースレター

No.49

発行 / NPO 法人市民活動サポートセンターいなぎ
 事務局 / 〒 206-0802 稲城市東長沼 2112-1
 稲城市地域振興プラザ 1F
 TEL 042-378-2112 FAX 042-378-6971
 E-mail : info@i-inagi-support.org
 http : //www.i-inagi-support.org/

お父さんの出番ですよ!

特集 稲城の「親父の会」



「親父の会」を知っていますか？ 幼稚園・保育園や小・中学校で、お父さんたちが行事のお手伝いをしたり、イベントを開催したり、様々な活動をしているんです。そんな元気なお父さんたちの活動をご紹介します。

Iのまち稲城市民まつりの「攻略！いなぎ城」に集まった「いなちち」のお父さん

いなちち ~お父さんたちが繋がると何が生まれるのか~

市内の幼稚園・小学校・中学校の「親父の会」の集合体が「いなちち」です。

始まりは、2010年と2012年に開いた市立中学校おやじ会の総会でした。それまでは、それぞれ単独で活動をしていましたが、まずは中学校の親父の会メンバーや校長先生などが集まり、活動報告をしたり親睦を深めました。これが発展して、2013年に「学校の枠を超えて親父が繋がると何が生まれるのか」をテーマに「稲城市おやじの会サミット」が開催され、親父たちが一堂に会し、7つの小学校の親父の会が活動報告を行いました。

そして、このような交流が結実したのが、この年のIのまち稲城市民まつり。「いなちち」として初めての活動である「攻略！いなぎ城」を開催し、子供たちの絶大な人気を集めました。この人気ぶりを見た「手づくり市民祭り」実

行委員会からの要請を受けて、翌2014年の手づくり市民まつりにも参加。以後、春と秋の年2回、いなぎ城の忍者が子供たちの前に姿を現しています。

そして、これからの「いなちち」は、スキーやマラソン、登山など家族揃って参加できる様々な「クラブ活動」を展開していきたいと考えているそうです。

各園・各校で活動中の「親父の会」

【幼稚園・保育園】		【小学校】	
コマクサ幼稚園	父親の会	第一小学校	おやじ達の会
矢の口幼稚園	お父さんの会	第三小学校	父親ネットワーク
梨花幼稚園	梨花パパ!	第四小学校	親父会
こまざわ幼稚園	ky-ikumen's	第六小学校	ダディーズ
松葉保育園	親父の会	第七小学校	稲城七小 父の会
【中学校】		向陽台小学校	おやじも会
第一中学校	おやじの会	城山小学校	熱血組!
第二中学校	おやじの会	若葉台小学校	おやじの会
第三中学校	親父の会	平尾小学校	ばば会
第四中学校	親父会		
第五中学校	おやじの会		
第六中学校	親父の会		

親父の会に参加を希望する方は、各園・学校にお問合せください。

スーパー父ちゃん集団を目指して

城山小学校 熱血組！
代表 橋 謙太さん



○熱血組！のメンバー、活動等を教えてくださいか？

現在、会員は43人。その中で中心メンバーは約30人です。一年を通して、お化け大会等のイベントを数回、パトロール、学校行事や青少年育成会のお手伝い等、だいたい月一程度で活動をしています。今年には子供向けのプログラミング教室も計画しています。

○活動する上で意識していることや、コンセプトを教えてくださいか？

どこの会も一緒だとは思いますが、活動の目的は子供のため、学校のためです。ここをブレないように絶えず意識しています。じゃないと只の飲み仲間になっちゃう。あと親父達には、家庭優先で活動することを伝えています。平日は仕事、週末は親父の会で、家事育児を全くやらない、と家族に思われたら本末転倒。家の事も地域の事も仕事もやって、ウチのパパ素敵！って思ってもらえるようなスーパー父ちゃん集団を目指しています（笑）。

家庭とのバランスを大切に

コマクサ幼稚園 父親の会
代表 浦邊康雄さん



○コマクサ父親の会は、どんな活動をしていますか？

父親の会主催の「春まつり」、園主催の「夏まつり」、畑で作った作物を収穫してみんなで食べる「秋まつり」、冬には竹細工づくりとダンボールで作る巨大迷路のイベントがあります。

夏まつりでは和太鼓の演奏を披露しています。父親の会結成30年の中で、和太鼓は16年の歴史があります。和太鼓をやりたくて入会する人もいるほどで、優先度の高い活動です。また、夏はキャンプがあったり、このほか運動会の手伝いや救急救命訓練、鳥の巣箱かけなど、2カ月に1回くらいイベントがあります。

○活動する上で意識していることは何ですか？

自分たちが楽しんで活動すること。そして、活動にのめり込んで家族に負担をかけないように、家庭や仕事とのバランスを大事にしています。

そうした活動をするうちに、地域のことが見えてきて興味や関心が持てると思いなと思っています。



熱血組！の面々。運動会ではテントの片付け等、学校のお手伝い



和太鼓の練習に熱が入るコマクサ父親の会



生徒と一緒に校舎屋上にヘリサインを塗る四中親父会

地域との繋がりを大切に

稲城第四中学校 親父会
代表 梅村秀樹さん



○4中親父会の活動状況を教えてください。

4中の生徒はほとんどが4小の卒業生なので、親父会も4中と4小は一体的に活動することが多いです。現在、メンバーは世代交代の時期で、4小6人、4中3人と少ない人数ですが、OBも手伝ってくれます。

4小での活動は水風船を使った真夏の雪合戦、ペッ

トボトルロケット大会などで、百数十人が参加します。4中では、体育大会、合唱コンクール、ユニセフクリーン大作戦の運営の手伝いや、学校から要望のあった作業等を生徒と一緒にいたりしています。

○活動する上で、どんなことを意識していますか？

お父さんは、職場と家庭を往復するだけでなく、近所の人と顔見知りになったり気軽に挨拶できる間柄になることが大事だと思います。

防犯や防災の面からも、近所に知り合いが大勢いることは大事です。

これからも、そんな地域との繋がりやコミュニケーションを大切にする親父会でありたいと思います。

ご存知ですか？

学校支援コンシェルジュ

～地域と共にある学校づくりをめざして～

子どもたちの健やかな成長のためには、学校、家庭、地域住民などが連携し、地域全体で子どもたちを育てる体制作りが欠かせません。

そこで稲城市では、地域と共にある学校づくりを目指して、3年前から中学校ブロックを単位に、学校支援コンシェルジュ（以下「コンシェルジュ」）を配置してきており、現在約20人の方々がその任にあたっています。

コンシェルジュは、学校関係者や地域団体、ボランティア、保護者などと連携しながら、学校教育の充実に必要な地域の教育資源と学校とを結びつけるためのコーディネーター。コンシェルジュを配置することで、次のような教育支援活動の活性化が期待されています。



第2中学校ブロックの草刈りボランティア活動(2小・2中)

- ESD（持続発展教育）の推進
- 授業の補助（学習支援）
- 部活動の指導
- 図書の本棚の整理や読み聞かせ
- 花壇や樹木の整備など校内の環境整備
- 登下校時の見守り
- 学校行事の運営支援

おしゃまします

登録団体

さんぽみち しょうぶの杜



菖蒲が美しく咲く、百村の福島さんの畑を訪問しました。

この度、市民活動サポートセンターいなぎからスタート助成を受けた「さんぽみち しょうぶの杜」の会が手入れをしている畑です。会長の福島實千代さんと会員の方にお話を伺いました。



目的は男性の居場所づくり。女性はふれあいセンターなど、楽しめる場所へ出かけるけれど、男性は家の中にいて腰が痛い、膝が痛いという人が多い。そんな方に菖蒲苑に来て作業してもらえば健康になるし、花が咲く喜びも味わえる。それが始めた動機

だったということでした。

苦労した点は、畑の周りの篠竹を根っこから掘り出し、開墾することと水の確保。

7月8月の暑さとヤブ蚊に悩まされながら、夏に水が枯れないようにと、水路を掘って山からしみ出る水を確保、ビオトープを作り、水が貯まるようにしました。すると早速、カモのツガイがやってきて、自然の力強さを感じたそうです。

この畑は實千代さんの義兄の土地で、お兄さんは菖蒲が好きで、毎年咲かせておられたのですが、實千代さんはもっと面積を増やしたいと



開墾中の畑

思い、ある方から苗をたくさん譲っていただき、篠竹で覆われていた所も会員全員で開墾して整備しました。

今後の予定は菖蒲を植える面積を3倍に増やすことだそうです。たくさん男性会員が集い、楽しい笑い声が聞けるようになるといいですね。

(問合せ先：福島實千代さん ☎ 042-377-6867)

市民活動支援基金による 今年度の助成団体は

- ① = 助成の種別 ② = 助成額
③ = 基金の資金提供元 ④ = 活動内容など

■ 稲城市民オペラ

(代表 馬場紀雄さん)

- ① スタート助成 ② 50,000 円
③ NPO《子どもの森》芸術文化振興基金
④ 一般の生活を豊かに潤いのあるものにするための一助として、市民のオペラ講座及びオペラ公演を開催する。そのためのチラシ、プログラム等の一部に充当する。

■ 稲城市芸術文化団体連合会

(代表 中山操さん)

- ① ステップアップ助成 ② 50,000 円
③ NPO《子どもの森》芸術文化振興基金
④ 芸術文化活動を通して心豊かな青少年の健全育成を図る活動の一環として、稲城子どもミュージカルの子どもたちを育成する。

■ 稲城はたらくママの会

(代表 荻野美鈴さん)

- ① スタート助成 ② 50,000 円
③ NPO《子どもの森》芸術文化振興基金
④ 子どもを中心とした暮らしの中での、ママのリアルな目線で発見した稲城の「楽しい」「便利」「美味しい」お店や場所の情報を掲載したマップを製作する。今回は「稲城東エリア」マップの作成。

この助成金の原資は賛同する個人の寄付および団体からの資金提供（冠助成）で賄っており、サポートセンターはその審査事務を担っています。

応募できる団体は、サポートセンターに利用登録している団体のみで、今年度は3月16日～4月24日の間に公募し、5月12日に審査会を開いて、この5団体に助成することが決まりました。

■ さんぽみち しょうぶの杜

(代表 福島實千代さん)

- ① スタート助成 ② 50,000 円
③ サポートセンター市民活動支援基金
④ 百村地区には老人会がなく、特に男性が家に閉じこもりがち。そこで、高齢者の居場所づくりの一環として、菖蒲の花が咲く憩いの場を整備する。

■ 稲城七つの子

(代表 千藤康子さん)

- ① スタート助成 ② 40,000 円
③ サポートセンター市民活動支援基金
④ 障害を持つ子どもたちが地域で療育（発達支援）を受けられることができるための活動をしており、その事務局備品の購入に充てる。

● NPO《子どもの森》芸術文化振興基金とは
地域の活性化と教育力の充実をめざし、子どもたちの芸術文化活動および健やかな育ちの環境づくりに寄与する芸術文化の振興を目的に設けられた基金です。

(代表：荒木重雄さん、専務理事：角田亨さん)

NPO法人「市民活動サポートセンターいなぎ」の
会員を募集しています…年会費 3,000 円

詳しくは当センター web サイトをご覧ください。
「市民活動サポートセンターいなぎ」で検索！

【編集後記】

本号の稲城の親父の会特集はいかでしたか？取材でお会いしたお父さんたちは、「おやじ」と聞いて思い

浮かぶような「仕事と家庭に疲れた中年男」とは似ても似つかない、家庭を大切に、地域社会にも目を向け、仲間と活動を楽しむ、気持ちの

いいばかりでした。

お父さん発の地域を盛り上げる活動で、これからの稲城がどう変わっていくか、楽しみです。(種田)